

避難所の生活

■ 避難所の種類とポイント

発災直後は「指定緊急避難場所」、その後の避難生活を送る場合は「指定避難所」などとなります。

指定避難所

自宅などに住むことができない方が、一定期間、避難生活をするための施設。

指定避難所

災害により自宅に戻れなくなった場合に、一定期間、避難生活するための施設です。多くの避難者を直ちに受け入れるための資機材や非常用通信手段の整備を行い、備蓄食料・生活必需品の配布などの救護活動の中心的な役割を果たす避難所として町が施設を指定します。

指定緊急避難場所

災害が発生、または発生するおそれがある場合、その危険から命を守るために緊急避難する施設・場所。災害の種類に応じてあらかじめ指定された避難場所。

風水害発生時

河川の氾濫による洪水や大雨による内水氾濫などの被害が予想される場合に、水害から命を守るために緊急避難する場所です。

地震・火事発生時

地震による周囲の建物の倒壊や火災による延焼から身を守るために緊急避難する場所です。

災害の種類に応じた避難所の名称や所在地はP46の避難施設一覧をご覧ください。

■ 避難所での生活支援

避難所は、災害で住居に被害を受けた人や、電気、水、ガスなどライフラインの機能が低下して生活が困難になった人が生活できるよう必要な支援を行う場所です。自宅など、避難所以外の場所に滞在する人でも、生活に支援が必要な場合は利用できます。



生活場所の提供

水・備蓄食料物資の提供

衛生的環境の提供

生活・再建の提供

避難所は、避難所を利用する人全員が協力して運営します。

年齢や性別に関係なく、避難所を利用する人々で役割分担をより多くの人が避難所の運営に参加するようにしましょう。

避難所における感染対策

- 3密回避のため、親せき宅や知人宅への避難も考えましょう
- 健康状態（体温、嗅覚異常など）を確認しましょう
- 換気を実施し、他の人とは十分な距離をとりましょう
- 手洗い、咳エチケットなどの対策を徹底しましょう
- 持参品は、洗剤などを用いて定期的に清掃しましょう



避難所生活とペット

他の利用者の理解と協力のもと、責任をもって飼育し、利用者全員が快適に暮らせるよう心がけましょう。



- ペットは指定の場所につなぐ、または檻（ケージなど）の中で飼う。
- 飼育場所は飼い主が常に清潔にし、必要に応じて消毒する。
- ペットの食料は原則として飼い主が用意する。
- 屋外の指定された場所で排便させ、後始末もしっかりと。
- 運動やブラッシングは、必ず屋外で行う。

日頃からの備え

- 迷子札、マイクロチップをつける。
- ケージに馴らすなどのしつけ。
- 持病のあるペットの薬のメモ。

関係施設一覧

■ 指定避難所、指定緊急避難場所

名称	住所	電話番号	対象災害		
			地震	洪水	土砂災害
町立函南中学校	函南町仁田56	055-978-3145	○	○	○
町立東中学校	函南町柏谷540	055-979-1566	○	△	○
町立函南小学校	函南町仁田148	055-978-3048	○	△	○
町立東小学校	函南町平井972	055-978-8848	○	○	○
町立西小学校	函南町間宮475	055-978-7102	○	×	○
町立桑村小学校	函南町桑原933	055-978-2006	○	○	○
町立丹那小学校	函南町丹那443	055-974-0024	○	○	○
西部コミュニティセンター	函南町肥田667-1	055-978-3976	○	×	○
農村環境改善センター	函南町丹那333-1	055-974-3050	○	○	○
県立田方農業高校	函南町塚本961	055-978-2265	○	△	○

※洪水の危険性が高い場合、洪水欄△の施設は開設できない場合があります。開設する避難所は、同時通報無線やかんなみ安心メールにてお知らせします。

■ 福祉避難所

名称	住所
伊豆白寿園	函南町平井750
伊豆ライフケアホーム	函南町平井717-2
みどりが丘ホーム	函南町大竹20-15
函南ぶなの森	函南町仁田284-5
富士見が丘いこいの園	函南町大竹20-1

■ 公共機関

名称	住所	電話番号
函南町役場	函南町平井717-13	055-978-2250(代)
防災担当部署：総務課安全係		TEL: 055-979-8102 FAX: 055-978-1197
函南町保健福祉センター	函南町平井717-28	055-978-7100
田方北消防署	函南町仁田394-1	055-978-0119
駿東伊豆消防本部 第2方面本部	伊豆の国市白山堂327-1	0558-76-2280
三島警察署	三島市谷田194-1	055-981-0110